

AYA キャンサーサバイバーズミーティング 2nd.

AYA 世代がん患者と語ろう

AYA 世代がん経験者と一緒に学び本音で話してみませんか。

2019年 **12月22日** (日) 13:00~17:00

申込期限 / 12月15日 (日) 定員 / 先着16名 (定員に達し次第締め切らせて頂きます)

このイベントは、若年時にがんを経験したサバイバーで結成されたチーム「AYA cancer network project」がイベント内容を考案し、国立国際医療研究センターが主催となり開催するイベントです。AYA 世代がん患者のための交流、情報提供を目的としたイベントですが、医療者にとっても AYA 世代の必要としている情報や AYA 世代の抱える困難を知ることができる貴重な機会です。

場 所 国立国際医療研究センター病院 4F 会議室
(東京都新宿区戸山 1-21-1)

対 象 AYA 世代がんに興味のある医療関係者

参加費用 1,000円 (お茶代)



プログラム

第1部 選べるグループ講義

前半、後半で二つの講義を聴くことができます。

「就職について」
講師：岡田 晃先生
(ハローワーク飯田橋)

「妊孕性について」
講師：大石 元先生
(国立国際医療研究センター病院
産婦人科)

「がんと遺伝」
講師：荒川 玲子先生
(国立国際医療研究センター病院
メディカルゲノムセンター)

「がんと向き合う」
講師：高宮 有介先生
(昭和大学医学部
医学教育学講座 教授)

AYA 世代がん経験者向けのレクチャーのため、後方から見て頂く形になります。

お申込みはこちら ▶

iPhone : カメラアプリで読み取る
Android : Google レンズで読み取る



第2部 AYA 世代がん患者同士の フリートーク

AYA 世代がん経験者の交流を目的としています。共通の話題などを提供してフリーでグループトークを行います。医療関係者の皆様は聞こえる範囲に着席頂き、フリートークから生まれる共感、共有を感じて頂くことを目的としています。



第3部 AYA 世代がん経験者と 本音で語ろう！



AYA 世代がん患者さんのグループに医療者 2-3 人で入り、事前に集めたテーマについて、フランクに本音で話して頂くことを目的としています。お互いの視点に気づくことで新たな視点が生まれるかもしれません。

主催：国立国際医療研究センター病院 企画：AYA cancer network project (※)

※若年時にがんを経験したサバイバーで結成されたチームで、日本全国の繋がりを目指して活動しています。

【お問い合わせ】AYA cancer network project E-Mail : mikiminine-ayacan@yahoo.co.jp